

施政要旨



令和2年第1回大石田町議会定例会が3月3日から12日まで開かれ、村岡町長が町政運営に対する基本的な考えと施策の概要について述べました。令和2年度の施策のあらましと当初予算についてお伝えします。

「心豊かに幸せ感じるまち」を目指して

私は、昨年11月執行の町長選挙において町民の皆さまのご支援により4年間の任期をいただき、就任からここまで無我夢中で公務にあたっていました。私が町政を預かるうえで政治信条は「町民目線でまちづくり」、目指す町の姿は「心豊かに幸せ感じるまち」であります。町の代表である町長として初心を忘れることなく常に精進し、職務を全うする所存です。そして、常に町民の皆さまと対話を持ちながら、考えを聞き町民と行政が協働でつくり上げるまちづくりを進めてまいります。大石田町は発足以来、人口減少が続く、ひたすらに過疎対策、少子高齢化対策として、町の活性化や定住対策の具現化に取り組んでまいりました。今後も一歩一歩、その歩みを進めてまいりたいと考えています。

各分野の施策概要

◎納税対策について

- 口座振替の推進など納税環境整備に努め未納対策のため納税相談員を引き続き配置します。
- 小中学生に対する税金教室の実施により納税意識の向上を図ります。



◎定住対策と

まちづくり事業について

- 虹のプラザや周辺に整備した公園、駅前を整備した「ROENOKURA（こえのくら）」などの施設と、ウォーキングマップ等を複合的に活用し、家の中から人が町に出てくる、活気ある町を目指します。
- 移住相談会を開催して町の魅力を伝え、人材確保事業と連携して定住促進を推進します。



◎保健・福祉関係事業について

- 医療費無料化の対象を18歳まで拡大して子育て世代の負担軽減を図ります。
- 子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」を核にして子育て支援に努めます。
- 「大石田町地域福祉計画」に成年後見人制度促進計画を加えて策定し、高齢者、障がい者、児童の福祉政策を推進します。
- 地域コミュニティ充実のため「すこやか・安心地域づくり推進事業」モデル地域を設定し地域福祉を推進します。
- ロタウイルス予防接種、新生児聴覚検査に対する助成を新たに実施します。
- 認知症初期集中支援チームの活用や認知症サポーターの養成、認知症予防事業など、予防を重点とした介護事業を展開します。
- 医療ケアと介護ケアの連携充実を図り、共生と予防を推進します。
- ジェネリック医薬品の普及、かかりつけ医の定着など医療費抑制対策に取り組みます。



◎農林業振興事業について

- 農地の集積による規模拡大、担い手育成のため経営支援に努めます。
- 収入保険制度の加入促進を推進します。
- 特別栽培米を奨励し、農業生産工程管理（GAP）への取り組みを支援します。
- 固有品種「来迎寺在来」原種の保存・継承に努め、質と収量確保のため収穫体制の拡充を図ります。
- 森林の多面的機能発揮のため「林地台帳」を活用し、資源の保全と利用に努めます。



◎観光物産振興事業について

- 国道347号沿線の市町、友好交流協定を結ぶ涌谷町との交流・連携を軸に観光ルートづくりやイベント開催など、交流人口拡大と物産振興に努めます。
- 「そばの里」振興のため、新そばまつりなどイベントの開催を支援し、加えて温泉利用の促進や特産品の消費拡大など観光振興を図ります。



◎商業振興事業について

- 町内における消費喚起を図るためプレミアム商品券発行事業を支援します。
- 労働力確保のため商工会・金融機関と連携して求人情報等の周知と活用を促します。



◎生活環境保全事業について

- 町衛生組織連合会と連携して資源回収を実施し、再資源化を推進します。
- ごみ収集日や分別の周知を徹底し、マナー向上に努めます。

◎建設関係事業について

- 東北中央自動車道の早期全線開通に向けて、国に対し要望します。また、国道347号のさらなる雪対策を山形・宮城両県に要望します。
- 安全で安心な道路空間確保のため、町道を計画的に整備します。
- 行政と住民の総力を結集して道路除雪にあたります。未整備地区の流雪溝整備に向けて関係機関との連携を強化します。
- 町営住宅の計画的な改修に努めます。また、住宅リフォームへの支援を継続します。



◎安全安心のまちづくり事業について

- 免許自主返納高齢者への支援を継続します。
- 消防署大石田分署の設備を活かし、また各地区の消防団設備の更新を図り、消防力向上に努めます。

◎教育文化の振興について

- 地域と学校のネットワーク化を進め、生きる力を培う質の高い学校教育に取り組みます。
- 外国語活動と英語教育の充実に努め、英語力と国際理解力の向上を図ります。
- 学校における働き方改革を進め、生徒の生活バランス確保と教員の負担軽減に努めます。
- 虹のプラザを有効活用し、学習機会や情報提供、自主企画により町民の生きがいづくりに取り組みます。
- 情報提供レファレンス機能を強化し、魅力的な図書館運営に努めます。
- 大石田スポーツクラブが地域スポーツの担い手、地域コミュニティの核として運営されるよう支援に努めます。

